

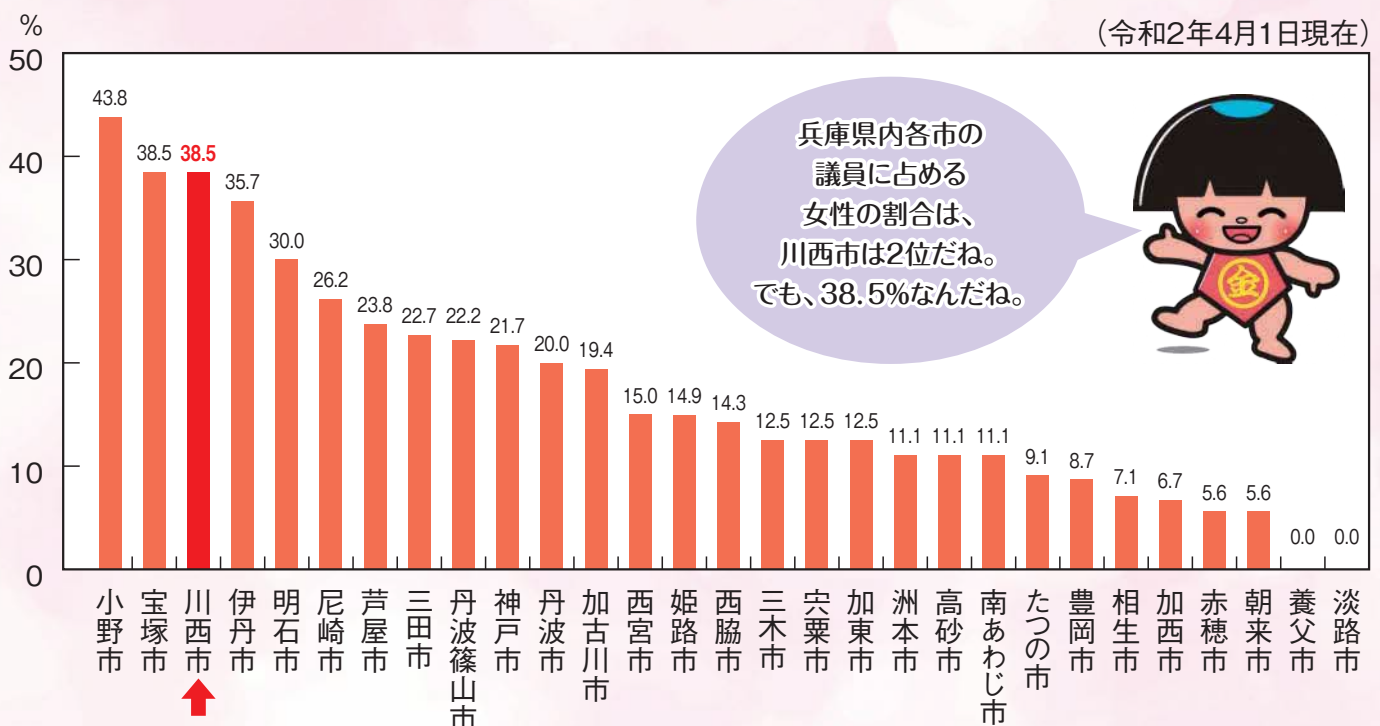
男女共同参画だより

編集・発行 / 川西市人権推進課
〒666-8501 川西市中央町12-1
☎ 072-740-1150
FAX 072-740-1151

第3次川西市男女共同参画プラン【改定版】 進捗状況を報告します



議員総数に占める女性の割合 川西市は兵庫県下同率2位



出典：「令和2年度 ひょうご男女共同参画」p40 より

「男女共同参画社会」とは、男女ともに、“女性だから”“男性だから”といった慣習や社会通念にとられず、家庭で、職場で、地域で、自分らしく、いきいきと暮らせる社会のことです。

本市では、平成30年に「第3次川西市男女共同参画プラン【改定版】」を策定し、36の評価指標を掲げ、121の具体的施策を展開しています。

ここでは、本プランに掲げた事業・施策の進捗状況について、その一部を抜粋してご紹介します。

なお、すべての事業・施策の進捗状況については、市ホームページをご覧ください。



第3次川西市男女共同参画プラン【改定版】の体系

基本理念

個人の尊厳を大切に、家庭・地域・職場の喜びと責任を男女ともに分かち合い、いきいきと暮らせる男女共同参画社会の実現

6つの基本目標

基本目標 Ⅰ

男女共同参画についての理解の促進

基本目標 Ⅱ

女性のエンパワーメントの推進

基本目標 Ⅲ

仕事と生活の調和
(ワーク・ライフ・バランス)の推進

基本目標 Ⅳ

あらゆる人が安全で安心して暮らせる環境づくり

基本目標 Ⅴ

配偶者等からのあらゆる暴力(DV)の根絶
(川西市配偶者等からの暴力対策基本計画)

基本目標 Ⅵ

男女共同参画施策の推進と進行管理

16の基本課題

1 男女共同参画に関する広報・啓発活動のさらなる展開

2 男女共同参画に関する教育の徹底

3 施策・方針決定過程への女性の積極的参画促進

4 危機管理と国際的視点による男女共同参画の推進

5 働く場における男女共同参画の促進

6 男女ともに築くワーク・ライフ・バランスの推進

7 性と生殖に関する健康の増進と権利の擁護

8 ライフステージに応じた健康づくりの支援

9 さまざまな暴力の根絶

10 DV防止に向けた啓発・教育の徹底

11 相談体制の充実

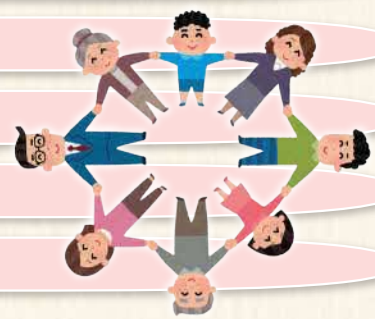
12 被害者の安全確保

13 被害者の自立支援

14 推進体制の強化

15 男女共同参画の施策推進体制の強化

16 市民参画の体制整備



基本目標

I

男女共同参画についての理解の促進

人権が尊重され、男女がともにいきいきと生きることができる住みよいまちを築くために、学校園はもとより、家庭や地域、職場で、男女ともに男女共同参画について学ぶ機会をさらに整えます。



女性の校長先生と
教頭先生の人数は
目標を達成したね。

評価指数	現状	目標(R4年度)
市内小・中学校、 特別支援学校における 校長・教頭の女性の人数	48人中12人 (R2年度)	48人中12人

基本目標

II

女性のエンパワーメントの推進

政策・方針決定過程への女性の積極的な参画を促進するとともに、防災・災害復興における男女共同参画の推進や、市内在住外国人への男女共同参画に関する情報提供を行います。



評価指数	現状	目標(R4年度)
審議会等への 女性委員の登用率	27.8% (R2年4月1日現在)	30%
自治会長、 コミュニティ会長に 占める 女性の割合	自治会長 11.9% 16人/134人 コミュニティ会長 14.2% 2人/14人 (R2年度)	自治会長 19.8% 27人/136人 コミュニティ会長 14.2% 2人/14人
市職員の 管理職に占める 女性の割合	13.0% (R2年4月1日現在)	14%
防災会議における 女性委員の割合	12.8% (R2年度)	30%

審議会等の
女性委員の
登用率は、
目標達成まで
あと一歩だね。



基本目標

III

仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進

男女がともに暮らしやすい、持続可能な社会の実現に向けて、働く場における男女平等の実現や多様な働き方が可能になるよう環境を整備し、その充実を図ります。

やったー!
目標達成だー。



評価指数	現状	目標(R4年度)
女性の消防職員数	10人 (R2年度)	6人
市役所内の男性職員の 育児休業の取得率	19.3% (R2年度)	10%



基本目標

IV

あらゆる人が安全で安心して暮らせる環境づくり

すべての女性の生涯を通じた健康支援のための総合的な取り組みを進めるとともに、男女ともにその人の成長の各段階に応じた健康づくりを支援するほか、セクシュアル・ハラスメントなど、さまざまな暴力の根絶に向けた取り組みを進めます。



評価指数	現状	目標(R4年度)
妊娠から出産、産後の保健・医療サービスについて満足している親の割合	85.3% (R2年度)	87%
家族に中学生以下の子どもがいる市民のうち「子育てがしやすいまちだと思う」市民の割合	61.9% (R2年度)	67%
市内の医療環境に満足している市民の割合	54.6% (R2年度)	60%

目標まで
あともう少しだね。
がんばるぞ!



基本目標

V

配偶者等からのあらゆる暴力(DV)の根絶 (川西市配偶者等からの暴力対策基本計画)

DV(ドメスティック・バイオレンス)は、配偶者や恋人など親しい関係にある人から振るわれる身体的、精神的などの暴力のことで、犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害です。DVを防止し、被害者を保護、支援するための取り組みを進めます。



今はコロナ禍だけど
オンラインで
講座を開催したり
しているよ。

評価指数	現状	目標(R4年度)
DVやデートDVに関する講座開催など啓発活動の延べ回数	13件 (H30年度~R2年度)	20回

基本目標

VI

男女共同参画施策の推進と進行管理

市役所内の男女共同参画施策の推進体制を強化するとともに、男女共同参画プランに基づく具体的施策の進捗状況や評価指数の達成状況を明らかにするほか、市民参画による男女共同参画施策を推進します。

評価指数	現状	目標(R4年度)
男女共同参画市民企画員の延べ人数	16人 (H30年度~R2年度)	40人

企画員さんは、
これまでに上野千鶴子さんや
細川貂々・望月昭さんご夫妻などの
講演会を開催しているよ。
一緒に活動しませんか。



一般公募の男女共同参画市民企画員が企画した
講演会&ワークショップを開催します。

かわりゆく
社会
未来に向けて

朴木 佳緒留さんと考える 「暮らしの中のジェンダー」

災害に備える

～防災とジェンダー問題～
ってなあに？

仕事と家庭の両立

は欲ばりでしょうか？

日時

令和4年

3月13日(日)

午後2時～4時(開場:午後1時30分)

参加費
無料

場所

川西市

男女共同参画センター

(パレットかわにし内)

保育あり
要予約



ほうのき か おる
朴木 佳緒留さん

プロフィール

神戸大学発達科学部教授を経て、
神戸大学発達科学部長

大学院人間発達環境学研究科長
神戸大学学長補佐。

2015年神戸大学定年退職。

現在、京都教育大学監事。

対象：関心のある方ならどなたでも 定員：20人(先着)

会場へのアクセスは、7ページの地図をご覧ください。

申し込み方法 電話、FAX、メール、市役所窓口でお申し込みください。

お問い合わせ・
申し込み先 川西市人権推進課(3階8番窓口)
TEL:072-740-1150 FAX:072-740-1151
E-mail:kawa0014@city.kawanishi.lg.jp

主催：川西市男女共同参画市民企画員・川西市人権推進課



お申し込みはこちらからも
アクセスできます



●「新型コロナウイルス感染症」の状況により中止または開催方法を変更する場合があります。

川西市 男女共同参画 市民企画員とは

市民の皆さんが、行政との協働で
男女共同参画社会の実現を目指
して、男女共同参画に関する講演
会の企画や運営などを行っています。

- 1.資格** 男女共同参画社会の実現に向けた取り組みや
ジェンダー問題に関心がある市内在住または在勤の方
- 2.活動内容** (1)男女共同参画社会の実現に向けた講演会、学習会等の企画・運営
(2)定例会議の開催
(3)男女共同参画センター主催の講座などへの参加
(4)男女共同参画を推進するために必要な啓発活動
- 3.人員** 10人程度
- 4.活動期間** 毎年6月初旬～翌年3月31日
- 5.その他** 活動費として交通費実費程度を支給します。

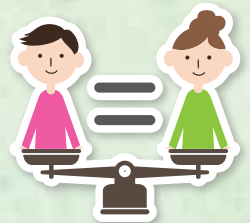


詳しい内容は、人権推進課まで

川西市男女共同参画センター(市民活動センターと併設)に来てみませんか?

「自分らしく生きる」を

ジェンダー平等から考える



最近、SDGsという言葉やカラフルなロゴマークをよく見かけます。これは世界の問題や課題を解決するために、2015年に国連で採択され、2030年までの達成を目指した行動目標のことです。17分野の目標と具体的な169のターゲットがあり、「誰も置き去りにしない」を合言葉にしています。「ジェンダー平等を実現しよう」は、ゴール5として示されています。

世界的な視野で見ると…

「ジェンダー」とは、生物学的な性別に対して、社会的・文化的につくられる性別のことで、男性と女性の役割の違いによって生まれます。途上国では、「女の子」だからという理由で学校に行けなかったり、児童婚や強制結婚などが行なわれたりしています。ジェンダーの不平等は、教育を受ける権利や基本的な人権が脅かされる貧困や差別につながります。

日本の場合は…

ところで、日本ではどうでしょうか？ 世界経済フォーラムが毎年、各国における男女格差を図る「ジェンダーギャップ指数」を発表していますが、2021年は、日本は156カ国中120位(2020年は121位)と、過去最低だった昨年に引き続き低い結果となっています。国会議員や管理職の女性割合など、意思決定の場への女性の参画が少ないことや賃金格差などが要因です。

なぜ、そのようなことが長い間解消されずに続いているのでしょうか？

暮らしの中でジェンダー平等に気づいたら…

みなさんの中には、「女の子はしゃばらず、おしとやかにしなさい」とか「男の子が泣くなんて情けない」など親や周囲の人に言われたことはないでしょうか？ 学校では、男子が先、女子が後に名前を呼ばれ、学級委員長は男子、副委員長は女子がするものとされていなかったでしょうか？ 男の子は、車や戦隊もののオモチャで遊び、女の子は、おままごとセットやお人形を与えられていたのではないのでしょうか？

私たちの多くは、これまで家庭や社会の中で、知らず知らずのうちに男の子は、「強くたくましい男らしさ」を、女の子は「優しく家庭的な女らしさ」を期待されてきました。女性の意思決定の場への参画が少ない理由もこういったことが影響しているのかもしれない。

「ジェンダー平等の実現」は、性別に関わりなく、すべての人が尊重され、教育を受ける権利があり、自分の生き方を自分で意思決定できるように必要なことです。「自分らしく生きる」ための鍵ではないでしょうか。

(参考) 内閣府、国連、JICA ホームページ

※当センターでは、SDGsのゴール5「ジェンダー平等」に焦点をあてた講座を総合センターと共催で行います。詳細は当センターにお問い合わせください。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



■講座「SDGsのボードゲームでジェンダー平等などを学ぶ」開催予定

- 日時：3/14(月)14:00~16:00 ●会場：川西市総合センター(共催)
- 問い合わせ・申し込み：男女共同参画センター ホームページ <https://gesca-kawanishi.jp>

2021年度 川西市男女共同参画センター(市民活動センター)と併設 川西市総合センター

SDGsのボードゲームでジェンダー平等などを学ぶ!

【日時】 3/14(月) 14:00~16:00

【会場】 川西市総合センター 1F 講義室

【参加費】 無料

【対象】 小学生以上(定員20名)

【申込】 申込先着順(先着5名) 3/7(日)正午までに電子申込

【申込先】 川西市男女共同参画センター(市民活動センター) 072-719-1864 FAX 072-719-1891 E-mail gesca@kawanishi.jp

■女性のための相談 ひとりで悩まないで…

女性がかかえるさまざまな悩みを相談員がともに受け止め解決に向けてのお手伝いをします。秘密は守ります。(無料)

専門相談員による相談 <火・水・木曜日>

- 方法：面接(※)・電話(要予約)
- 時間：①12:00～12:50
②13:00～13:50
③14:00～14:50
- 予約：☎759-1856
(平日の9時～17時まで)



カウンセリングボランティアによる相談 <月・金曜日>

- 方法：電話(予約不要)
- 時間：10:00～12:00(ひとり50分)

■女性のためのチャレンジ相談

再就職、起業、在宅ワーク、キャリアプラン、ライフプランなど、さまざまなチャレンジを応援する個別相談(無料・県と共催)

キャリアカウンセラーによる相談

- 方法：面談(事前申し込み)
- 時間：①13:00～13:50
②14:00～14:50
③15:00～15:50
- 予約：☎759-1856(平日の9時～17時まで)
- 保育：無料/1歳半～就学前/
1週間前までに要予約



※「新型コロナウイルス感染症」の状況により変更または中止する場合があります。詳細は窓口でお尋ねください。

■川西市男女共同参画センターで活動しませんか?

“パレットかわにし”の愛称で親しまれている「川西市男女共同参画センター」は男女共同参画社会の実現を推進する活動を支援する公共施設です。併設の市民活動センターと合わせ、現在、100以上の市民グループが登録し、センターを拠点に活動しています。何かはじめたい方、グループの活動に参加したい方、活動場所でお困りの方など、当センターをご利用ください。グループづくりのお手伝いや活動上の相談・支援も行っています。ぜひ、お気軽にお尋ねください。

こんなグループが活動しています。

- 読み聞かせやベビーヨガなどの子育て支援
- まちづくりや女性起業家のネットワーク
- 語学、絵画、手芸、コーラス、着付けなど文化・教養
- ヨガ、気功、フラダンスなど健康維持
- 点字、傾聴、居場所づくりなど
- DV被害者支援、女性問題、心の問題、LGBT支援など
- ひきこもりの支援、相談、当事者の会など

(※)文化教室、学習塾、宗教、政治、営利目的などの活動はご利用になれません。



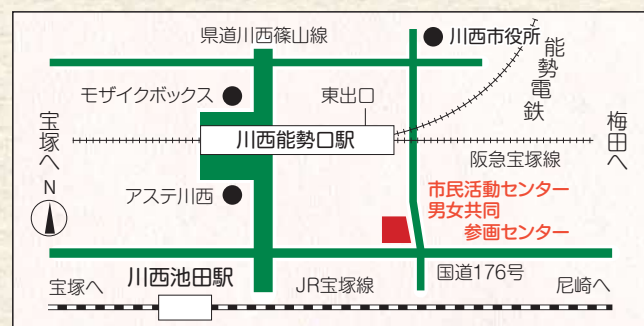
川西市男女共同参画センター・市民活動センター(パレットかわにし内)

- 住所** 〒666-0015 川西市小花1丁目8-1
- 電話** 072-759-1856/072-759-1826
- FAX** 072-759-1891
- MAIL** info@gesca-kawanishi.jp
- ホームページ** https://gesca-kawanishi.jp

利用時間 平日9時～20時/土日祝9時～17時
申請により22時まで利用可

休館日 第4日曜日・年末年始12/29-1/3

指定管理者 特定非営利活動法人市民事務局かわにし
株式会社 ジョイン川西



- 川西能勢口駅東出口から南へ約100m
- JR川西池田駅から東へ約500m



ジェンダーギャップ指数ランキング ～男女の格差 日本は120位～

世界経済フォーラムは2021年3月、各国における男女格差を測るジェンダーギャップ指数(GGI)を発表しました。

この指数は、「経済」「政治」「教育」「健康」の4つの分野で分析し、ランキング化しています。

日本は、調査対象156カ国のうち、120位でした。前回と比べて、ほぼ横ばいとなっており、先進国の中で最低レベル、アジア諸国の中で韓国や中国、ASEAN諸国より低い結果となりました。

各分野の順位は、経済は117位、政治は147位、教育は92位、健康は65位でした。

順位	国名
1	アイスランド
2	フィンランド
3	ノルウェー
4	ニュージーランド
5	スウェーデン
11	ドイツ
16	フランス
23	イギリス
24	カナダ
30	アメリカ
63	イタリア
79	タイ
81	ロシア
87	ベトナム
101	インドネシア
102	韓国
107	中国
119	アンゴラ
120	日本
121	シエラレオネ
156	アフガニスタン



次の空欄(○の中)を埋めてください。

- 1 だい3じだんじょ○ようどうさんかくぶらん (第3次男女共同参画プラン)
- 2 だんじ○きょうどうさんかくせんたー (男女共同参画センター)
- 3 じえんだーぎゃっぷしす○120い (ジェンダーギャップ指数120位)
- 4 しごとと○いかつのちょうわ (ワーク・ライフ・バランス)
- 5 どめすていっく・ぱ○おれんす (DV)

クイズ正解者の中から、厳正なる抽選により5人の方に図書カード(1,000円)を進呈いたします。発表は、図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

【応募方法】

はがきにクイズの答え、興味のある記事や感想、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号をご記入のうえ、下記までお送りください。

【あて先】

〒666-8501 川西市中央町12-1
川西市 人権推進課 男女共同参画クイズ係

【締め切り】

令和4年3月23日(水)消印有効

